

「KYOTO CITY OPEN LABO」の活用の流れ

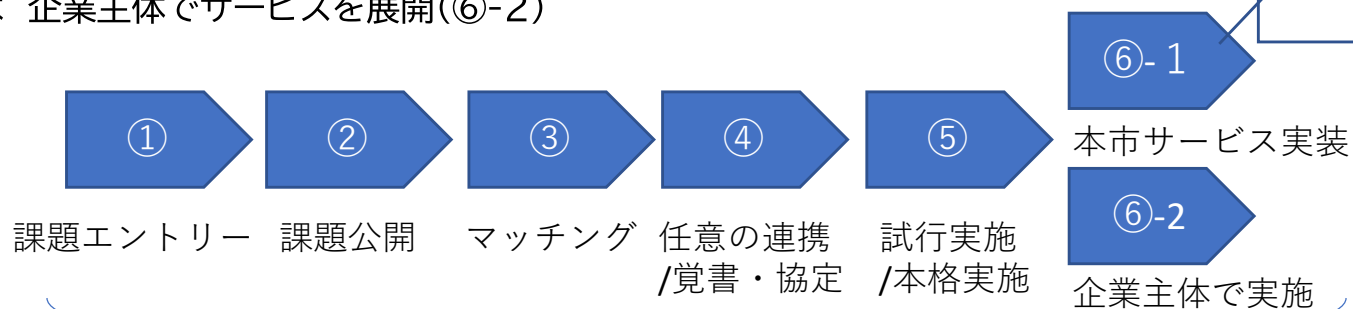
「課題を提示して企業から幅広く提案を募集

■概要

・KYOTO CITY OPEN LABOは、社会課題の解決に資する技術やノウハウ、アイデア等を民間企業等から募集し、協働して課題解決に取り組む仕組み

■流れ

- ①企業との連携を行いたい所管課から総合政策室へ提案を募集したい課題をエントリー
- ②KYOTO CITY OPEN LABO HPに課題を掲載・企業から提案募集
- ③企業からの応募があれば提案内容を所管課で確認し、双方実施の意向であればマッチング成立
- ④任意の連携を基本に実施(必要に応じ覚書や協定も)
- ⑤試行実施又は本格実施
- ⑥効果が確認できれば本市サービスとして実装(必要に応じて予算化・事業化)(⑥-1)
又は 企業主体でサービスを展開(⑥-2)



「KYOTO CITY OPEN LABO」で創出した
新たなサービスは、**随意契約が可能!**
※令和5年4月1日、制度創設予定

事業の一部を補完する取組など
スモールスタートでOK
新たな発想、最新技術で
幅広く可能性を探ってみませんか?

企業の優れたノウハウ・最新技術の実装に向けたトライアルの場